

令和2年2月5日

各 位

一般社団法人宮城県歯科医師会  
会長 細谷仁憲

## 令和元年度要介護者の口腔ケア支援者研修会のご案内

宮城県の委託を受け、要介護高齢者の口腔ケアを担う歯科医師、歯科衛生士及び介護専門職員、社会福祉施設職員等を対象に口腔ケアに関する知識と技術の向上を図るための研修を目的に下記のとおり「要介護者の口腔ケア支援者研修会」を開催いたします。関係者の皆様には是非参加いただきたくご案内申し上げます。

なお、参加申込につきましては3月6日（金）まで別紙参加申込書を宮城県歯科医師会事務局宛FAXにてお送り下さいますようお願いします。

記

日 時：令和2年3月15日（日）10時～12時

場 所：宮城県歯科医師会館 5階講堂  
(仙台市青葉区国分町1丁目5番1号 Tel022-222-5960)

演題1：「新しい時代に求められる生活歯援とは？」

～施設歯科衛生士の立場から～

特別養護老人ホームまほろばの里向山 歯科衛生士 片桐美由紀 先生

演題2：「今から始める新しい時代の生活歯援！」

～訪問歯科衛生士の立場から～

一般社団法人仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間診療所  
歯科衛生士 岸さやか 先生

※同日同会場にて13時～15時に「令和元年度障害児・者の口腔ケア支援者研修会」がございます。こちらもどうぞご参加ください。

問合せ先；宮城県歯科医師会 地域保健医療課（千葉、佐藤）  
Tel022-222-5960 fax022-215-3442

## 「新しい時代に求められる生活歯援とは？～施設歯科衛生士の立場から～」

特別養護老人ホームまほろばの里向山 歯科衛生士 片 桐 美由紀

現在の歯科医院の患者の半数近くが65歳以上と言われています。

フレイル予防の観点からも口腔の衛生管理・機能管理が不可欠であることは広く知られるようになりましたが、高齢者の多くは基礎疾患を抱えており、心身機能の低下により歯科通院が困難となってしまう事も少なくありません。

一方、介護の現場では加齢とともに増える誤嚥性肺炎の予防として口腔ケアマネジメントの確立や、重度認知症や看取り期の方への対応も求められ苦慮している状況にあります。

介護保険施設（特別養護老人ホーム）に勤務する歯科衛生士として入所者に寄り添う中でいつも感じるのは、安全に美味しく楽しく食事を摂る事は生きる意欲に直結しているという事です。平成27年度の介護保険制度の改正では口腔・栄養管理に関わる取り組みが大幅に見直されました。その中には咀嚼能力や栄養状態を適切に把握した上で、口から食べる楽しみを支援するための多職種によるプロセスを評価されるようになりました。

最期まで自分の口で食べ続けるために私たち支援者は対象者をどのように捉え関わる必要性があるのでしょうか。今回は日頃の口腔ケアの取り組みをご紹介と、今後の多職種連携の在り方についてお話をさせていただきたいと思います。

## 「今から始める新しい時代の生活歯援！～訪問歯科衛生士の立場から～」

一般社団法人仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間診療所  
歯科衛生士 岸 さやか

令和新時代を迎えた今、超高齢社会においてどのように高齢者を支えていくか課題は山積みです。そのような中でも、地域包括ケアシステムの構築が進み、住み慣れた地域で安心して療養生活を送るための支援体制が整えられてきました。いつの時代も楽しく自分らしく生きたいという人々の願いに支援者側である私たちはそれぞれの立場で役割を考える必要があります。

口腔の重要性が認識されるようになり年々、訪問歯科診療の需要は増加しています。また、平成28年の厚生労働省の調査によると2020達成率は51.2%となり、自分の歯を多く持つ高齢者が増えました。その一方で虫歯や歯周病の罹患率は高く、多くの高齢者が口腔内に問題を抱えています。実際に訪問歯科診療の現場でこのような事例に出会うことも多く、もっと早く気づいていればと思うことも少なくありません。そのため関りを持つすべての人々が問題に気づく目を持つことが必要です。そして、その気づきを専門職に繋げることで切れ目ない支援を提供することが求められています。

歯があっても噛めない、食べられないという現実は、全身にまで悪影響を及ぼします。「食べること」を支えるため、訪問歯科診療では患者の全身状態の把握だけでなく、生活環境や介護状況、人生観をも含めた「人」の理解に努めながら診療を進めています。また家族や介護者との信頼関係を大切にチームの一人として多職種連携を図りながら支援しています。今回は、訪問歯科衛生士という「口腔ケア支援者」の立場から訪問歯科医療の現状と実例を通じた関りをご紹介させていただきます。

FAX: 022-215-3442

宮城県歯科医師会 御中

3/15 令和元年度要介護者の口腔ケア支援者研修会  
参 加 申 込 書

令和2年 月 日

市町村名	
所 属	
担当者名	
TEL番号	
FAX番号	
参加者名 (職種)	* 該当する職種に○をつけてください  ① (歯科医師・歯科衛生士・その他 _____)  ② (歯科医師・歯科衛生士・その他 _____)  ③ (歯科医師・歯科衛生士・その他 _____)  ④ (歯科医師・歯科衛生士・その他 _____)  ⑤ (歯科医師・歯科衛生士・その他 _____)

締め切り: 令和2年3月6日(金)